

# 監督者会議次第

令和5年7月20日(木) 16:00～  
東京アクアティクスセンター東側スタンド

司会	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	山口 尚己
(開会宣言)	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	山口 尚己
1. 挨拶	東京都高等学校体育連盟水泳専門部長	原田 能成
2. 歓迎の言葉	公益財団法人東京都水泳協会専務理事	内田孝太郎
3. 開閉会式・表彰式について	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	吉川 悠希
4. 全国大会の申し込みについて	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	松元 卓也
5. 宿泊・弁当について	近畿日本ツーリスト	

## 飛込 第二会議室に移動

6. 審判長挨拶	関東高等学校体育連盟水泳専門部委員長	平嶋 純
7. 競技・運営について	関東高等学校体育連盟水泳専門部委員長	平嶋 純
8. 会場利用について	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	鈴木 実
9. 諸連絡	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	山本 智志
(閉会宣言)	東京都高等学校体育連盟水泳専門部	山口 尚己

## 【資料】

- ①会議資料(本紙)
- ②会場図
- ③開閉会式図
- ④選手・観客席
- ⑤選手控え所(割り振り図)

#### 4. 競技・運営について

- (1) 本競技会は、2023年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選・決勝とも10レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。  
バックストロークレッジの使用に際して、レッジの高さの調節は各選手が行う。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。
- (3) 自由形の女子800m・男子1500mはタイムレース決勝とする。それ以外の種目については予選・決勝を行う。
- (4) 決勝は、予選の結果上位10名（10チーム）が出場できる。ただし、棄権者が出たときは補欠の上位より出場権を与える。
- (5) 決勝の進出について、同記録で予定人数を超えた場合は抽選を行う。補欠が同記録で複数いる場合にも抽選を行う。
- (6) 招集は競技開始10分前より行う。なお、本人確認のためADカードを必ず持参すること。招集の際に日水連の水着規則にのっとり、水着の確認を行う。
- (7) 決勝の招集には補欠2名（チーム）も必ず招集を受けること。
- (8) 予選競技の棄権は予選競技開始の20分前までに、棄権用紙に記入の上、リゾリレーションデスクに届け出ること。決勝は棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、各都県委員長を通して、その予選種目終了後1時間以内にリゾリレーションデスクに届け出ること。
- (9) プログラム訂正用紙・リレーオーダー用紙・棄権用紙（※）は、リゾリレーションデスクで受け取り、所定の事項を記入の上提出すること。なお、監督者会議の受付でもこれらの提出を受け付ける。
- (10) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターおよび折り返し側に周回板を使用し、コールは行わない。
- (11) 計時バックアップは半自動装置の記録を採用する。ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。リレーの引き継ぎはPT8000により判定する。（-0.03までを許容範囲とする）
- (12) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、決勝は入場ゲートで行う。なお、800m・1500m自由形については、最終組のみ、前述の通告を行う。
- (13) 予選競技では上位20名までを電光表示板において発表する。決勝班組等は、**関東高校ホームページにて公開する。**
- (14) 予選競技・タイム決勝（最終組以外）はオーバーザトップ方式で行う。
- (15) リレーオーダー用紙の提出締め切りは別表のとおりとする。用紙はリゾリレーションデスクに用意してあるので、予選競技はできるだけ前日に提出すること。
- (16) 注意事項
  - ① 競技にはピラス・テーピングなどをして出場することはできない。ただし、ケガなどによるキズテープの使用は「審判長の承諾」により許可する。各都県委員長に連絡確認後、審判長の承諾を得ること。
  - ② 予選・決勝とも小旗・タオル・部旗の持ち込み入場は禁止する。
  - ③ 背泳ぎのスタートの場合は、足から入りアップなどのスイムをしないこと。
  - ④ リレー種目では応援のためスタート台に立ち上がらないようにすること、前方に進み出ないように注意すること。

## 5. 会場利用について

### 全体スケジュール

日 付	開 門	朝 W-up (当日翌日出 場選手のみ)	競技開始	リレーオーダー切 (予選/決勝)	閉 門
7月21日(金)	7:50	8:00~9:15	10:00	10:00/15:00	17:45
7月22日(土)	7:50	8:00~9:15	9:30	9:30/15:00	18:30
7月23日(日)	7:50	8:00~9:15	9:30	9:30/13:30	16:30

#### ◎メインプール (50m×10レーン)

- (1) 水深は3m、水温は27.5℃に設定する。
- (2) 練習時間は、開門時間から下記のW-U p 終了時間までと、競技終了後から閉門時間の15分前までとする。  
公式スタート練習は8:15から行う。
- (3) 朝のW-U p は当日と翌日のレースに出場する選手とする。
- (4) 昼休みの練習は、決勝進出者は全レーン使用可能とし、翌日のレースに出場する選手は4-10レーンのみとする。
- (5) 1・10レーンをダッシュレーンとする。ただし、1レーンは折り返し側から、10レーンはスタート側からのスタートの一方通行とする。また、利用状況によりダッシュレーンを増やすときには、通告により連絡をする。なお、ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- (5) 2レーンと9レーンをペースレーンとする。(クロールのスイムのみ使用可とする)
- (6) ウォーミングアップでの注意事項
  - ① 途中で止まらず最後まで泳ぐこと。
  - ② コースロープにつかまらないこと。
  - ③ プールに入水するときは、スタート台左側より入ること。
  - ④ 止まっている選手は休んでいるものとみなし、クロールで追い抜くこと。
  - ⑤ ビート板・プルブイ以外の利用を禁止する。

#### ◎サブプール (50m×10レーン)

- (1) 水深は3m、水温は27.5℃に設定する。
- (2) 練習時間は、開門時間から閉門時間の15分前までとする。22日は17:00まで
- (3) 2・9レーンをダッシュレーンとする。
- (4) 1・10レーンをペースレーンとする。(クロールのスイムのみ使用可とする)
- (5) ウォーミングアップでの注意事項
  - ① 途中で止まらず最後まで泳ぐこと。
  - ② コースロープにつかまらないこと。
  - ③ プールに入水するときは、スタート台左側より入ること。
  - ④ 止まっている選手は休んでいるものとみなし、クロールで追い抜くこと。
  - ⑤ ビート板・プルブイ以外の使用を禁止する。

#### ◎ダイビングプール (25m×6レーン)

- (1) 水深は5m、水温は27.5℃に設定する)
- (2) 練習時間は、開門時間から閉門時間の15分前までとする。
- (3) 6レーンをダッシュレーンとする。
- (4) ウォーミングアップでの注意事項
  - ① 途中で止まらず最後まで泳ぐこと。
  - ② コースロープにつかまらないこと。
  - ③ プールに入水するときは、スタート台左側より入ること。
  - ④ 止まっている選手は休んでいるものとみなし、クロールで追い抜くこと。
  - ⑤ ビート板・プルブイ以外の使用を禁止する。

#### その他の注意事項

- ① 開門時間・閉門時間は、上記の通りとする。
- ② ADカード（選手 引率責任 監督・コーチ）は、プールアリーナ内では常時首から下げる。また、プールアリーナからの入退場の際、必ずADカードを提示し係の指示に従うこと。貸し借りは厳禁とする。
- ③ プールアリーナ・1階スタンド下の廊下では、室内履きを原則とする。
- ④ 貴重品の管理は各校で行うこと。また、観覧席などでは私物の管理を徹底すること。
- ⑤ 更衣室のロッカーの使用は不可とする。更衣室に荷物などは絶対に放置しないこと。
- ⑥ プライベートテントの使用はできない。
- ⑦ 選手控え所・スタンドは各都県に割り振るので、互いに融通して利用すること。通路（避難経路）確保のため、指定場所以外の使用は禁止する。スタンド最上段のスペースの使用を禁止する。
- ⑧ 忘れ物は2階エントランス学校受付横にて保管する。最終日競技終了後、廃棄処分する。

## 6. 開・閉会式について

### ◎開会式

- 1 日 時 令和5年7月21日(金) 9時30分
- 2 会 場 東京アクアティクスセンター プールアリーナ
- 3 参加者
  - 1 人 員  
開会式には、各都県とも委員長1名、選手5名が参加する。
  - ② 服装  
開会式に参加する選手の服装については、各チームのユニフォームを着用する。
  - ③ 集合場所及び集合時間  
開会式に参加する委員長・選手及び返還団(昨年度優勝校)は、9時20分までにプールサイドの所定の位置に集合を完了する。
- 2 返還団  
優勝校1名 (競泳男女・飛込男女)
- 3 宣誓  
東京都代表(男女1名)
- 4 入場方法 入場行進は行わない。各都県整列場所へ直接集合する。
- 5 返 還
  - ① 手続き  
あ) 優勝杯返還者は進行係の通告後、補助生徒の先導により大会会長前に整列する。  
い) 競泳男子、競泳女子の順に返還し、レプリカを受け取る。  
う) 続いて飛込男子、飛込女子の順に返還し、レプリカを受け取る。  
え) 終了後、一礼して補助生徒の先導により元の位置に戻る。
- 6 退 場 閉会通告後解散、退場する

### ◎閉会式

- 1 日 時 令和5年7月23日(日) 15時30分予定
- 2 会 場 東京アクアティクスセンター プールアリーナ
- 3 参加者
  - 1 人 員  
閉会式には、各都県委員長1名及び受賞団が参加する。
  - 2 受賞団  
優勝校は2名、2～8位までの学校は1名が参加する。
  - ③ 服 装  
閉会式に参加する選手の服装については、各チームのユニフォームを着用する。
  - ④ 集合場所及び集合時間  
閉会式に参加する委員長及び第8位までに入賞した学校は、15時20分(予定)までにプールサイドの所定の位置に集合を完了する。
- 4 入場方法 入場行進は行わない。各都県整列場所へ直接集合する。
- 5 表彰式  
男女総合1位～8位までに入賞した学校の代表者は、進行係の通告後、補助生徒の先導により、大会会長前に整列し表彰を受ける。  
終了後、一礼して補助生徒の先導により、元の位置へ戻る。
- 6 退 場  
閉会通告後、解散し退場する

## 7.全国大会の申し込みについて

(1)全国大会の出場資格を得た選手(チーム)は、日本高校受付(1階リゾリューションデスク横)にて下記の資料を受け取ってください。

### ○参加種目別一覧表及び学校長認知書(男女別・複写式4枚綴り)

※記入例等については、関東ホームページに日本高校ホームページより抜粋をアップロードしてあります。

下記のQRコードよりご確認ください。

※大会要項は、令和5年度日本高校HPからダウンロードしてください。

(2)日本高校受付へ「参加種目別一覧表(学校長認知書)」の「4 地域大会主幹団体提出用」を提出してください。

なお、「参加種目別一覧表(学校長認知書)」のそのほかの様式については、各都県の専門委員長まで提出してください。宿泊申し込みと宿泊申込金の納入は各校で行ってください。

(3)書類提出受付時間は次の通りです。

7月21日(金)22日(土)・・・13時00分~競技終了後30分まで

23日(日)・・・競技開始~競技終了後30分まで

※書類配布は、随時行なっております。余裕を持ってお受け取りください。



## 8. 宿泊・弁当について

## 9. 諸連絡

### (1) 撮影許可について

- ① 撮影許可証の発行はしない。ADを常に提示すること。観客席に撮影場所を設ける。撮影後速やかに退席すること。
- ② 会場内でビデオカメラ撮影をする場合は、競技や通行の妨げにならない場所で行うこと。また、フラッシュを焚いての撮影は禁止する。
- ③ 違法な撮影は、関知し次第、警察へ通報する。

### (2) 表彰について

- ① 各種目とも、決勝上位8位までに入賞した選手(チーム)に賞状を授与する。
- ② 新記録樹立者には通告においてアナウンスする。(賞状には「〇〇新」と明記する)

### (3) 表彰式の手順

- ① 3位までの入賞者(チーム)は、決勝男女種目終了後、表彰者待機席で待機する。
- ② リレーチームでの表彰は各チーム4名とする。
- ③ 補助生徒を先頭に、大会会長前に整列し、通告に従い表彰を受けること。
- ④ 小旗、タオルや部旗を持つての表彰は禁止する。
- ⑤ 受賞後、補助生徒を先頭に退場する。

### (4) 賞状の受け渡し

- ① 表彰式における賞状は全て無記入のものを使用し、8位までの入賞者(チーム)には競技終了後40分後より賞状渡し所(2階エントランス学校受付)にて賞状を呈する。
- ② リレー種目では、学校保管用と各選手に賞状を授与する。

### (5) 入場抽選について 入場抽選は行わない

### (6) 観覧席(スタンド)の利用について

- ① 都県ごとに場所を指定する。各都県委員長のもと、譲り合って利用すること。

### (7) マッサージスペースについて

- ・1F廊下にエリアを作成する。都県委員長へ事前に申告のあった学校が対象となる。マッサージベッドの位置については指定制とし21日8:00~8:30とする(20日はスタンド2階スタンド後ろ車椅子スペースなら残置可能)

### (8) 駐車場について

- ・駐車場を開放する(大型車は駐車不可)。プール周辺の道路は駐停車禁止(ハザードも禁止)とする。

### (9) プログラムの販売について

- ・2階エントランス保護者側のスタンド入り口ADチェック付近にて一般販売を行う。

### (10) 感染対策について

- ・全国大会につながる大会、第9波を鑑み、密になる場所では極力マスクの着用を求める。